

第29回「ふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】 都市計画（区画整理，土地利用）について

【区画整理について】

区画整理事業の完了に向けて，しっかりと進めてほしい。

⇒【村長コメント】

交渉中の案件があり，その交渉がまとまり次第，進捗させていく。

【土地利用について】

自分の私有地だが，良い場所なので，ぜひ村で有効活用してほしい。その際には可能な限り協力したいと思っている。

⇒【村長コメント】

ご意見として伺う。

【2】 村政について

- ・JCO 臨界事故から17年目を迎えた村長訓示の記事が新聞に掲載されたが，事故を風化させないとても良い取り組みだと思う。
- ・村政を進めていく上では，情報を広く住民に周知し，オープンにしていくべきだと思う。
- ・照沼小学校の児童数がとても少なくなっている。何か対策が必要だと思う。
- ・村内で遊休農地をよく見かける。村とJAが協力していくことが必要だと思う。

⇒【村長コメント】

ご意見として伺う。

【3】 公園について，保健事業について

【公園について】

村内の公園にある遊具が，どこの公園でもほぼ同じである。公園ごとに異なる遊具があった方が良いと思う。例えば，埼玉県の「秩父キッズパーク」は良い施設なので，参考にしてほしい。

⇒【村長コメント】

舟石川近隣公園には，他の公園にはないとても広い芝生スペースがある。「秩父キッズパーク」については，担当課に伝える。

【保健事業について】

- ・村の薦めもあり，自主サークルに参加しているが，最近はサークル活動が負担と感じている。
- ・母子相談の機会があり助かっているが，過剰に心配されている気がする。村から管理されていると感じてしまう。
- ・母子手帳の交付の際，パーティションで仕切られたスペースで説明を受けることになるが，子連れの場合，そこに1時間程度いることはとても大変である。和室等で受けられると助かる。また，2人目の子どもの場合には，説明内容を変えて，短縮しても良いと思う。

⇒【村長コメント】

- ・サークル活動が負担と感じてしまうのであれば，無理に参加する必要はない。自分のペースに合わせた方がよい。
- ・住民と行政には，適度な距離感のコミュニケーションが重要である。担当課に伝える。
- ・母子への負担が少なくなるよう改善する必要がある。担当課に伝える。

【4】 土地について

法面に危険箇所があるため、補強工事を実施してほしい。

⇒ 【村長コメント】

民地の境界であるため、村が施工することは難しい。

【5】 図書館の利用について、コミセンの予約について

【図書館の利用について】

休館日が毎週あるなど、利用できない日が多い。日立市の図書館は月1日の休館日のみである。また、日立市の図書館は、ノートパソコン用の電源を用意しており、「この電源をお使いください」という案内があるが、東海村にはない。ノートパソコンが普及した時代に合っていないと思う。

⇒ 【村長コメント】

現在は“公共施設”という行政的な視点からの運営になっているところがある。利用者の利便性の向上という視点での運営も重要だと感じている。

⇒ 【生涯学習課(図書館)コメント】

当村の図書館においても、パソコン利用可能席では持込パソコンの電源提供を実施しております。また、その旨、席上や図書館ホームページに掲載しているほか、カウンターでもご案内しておりますので、ぜひご活用いただければと思います。

【コミセンの予約について】

村が、NPO 法人の活動のために、村名義で優先して予約を取っている。なぜ村が一般の団体のために予約を取るのか？ 村の事業に関連している活動であれば、村が予約を取っても良いと思うが、その経緯をコミセン利用者等に説明すべきである。

⇒ 【村長コメント】

NPO 法人に村の事業を委託していることから、施設の予約については村が行っている場合がある。

⇒ 【自治推進課コメント】

コミュニティセンターの予約については、東海村コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例施行規則第3条の規定により、使用日の2月前から3日前までの期間で、使用申請の受け付けをしております。

ただし、例外として、村等の事業でコミュニティセンターを利用する場合は、規定に基づき2月以上先の予約を受け付けしております。

現在、様々な村の事業をコミュニティセンターで実施しており、予約状況や予約内容等についてご不明な場合は、随時、コミュニティセンターにお問合せください。

※特筆事項がなかった方につきましては、掲載を割愛させていただきます。